



高校生活 最後の夏!

今年度に入り、3ヶ月が過ぎました。これまでの期間、皆さんは最高年次として、あらゆる場面で頑張ってきたと思います。日々の学校生活はもちろん、最後の部活動に励む姿、仲間とともに鳳凰祭に取り組む姿など、皆さんがあらゆることに意欲的に取り組む姿は、学校全体を活気づける大きな役割を果たしたと思います。これからは部活動や鳳凰祭に注いだ情熱を、進路実現に向けて燃やして欲しいと願っています。

毎日、うだるような暑さが続いています。自分の夢を叶えるための努力はしているでしょうか。皆さんには、まだまだ秘められた可能性があるかと信じています。明日から、高校生活最後の夏休みが始まります。皆さんにとって「勝負の夏」です。この一ヶ月の努力の積み重ねで、皆さんの人生が変わると言っても過言ではありません。苦手なものを克服し、得意なものを武器にする…そんな夏休みになればと思います。夏休み明けに、あらゆる面で成長した皆さんに会えることを楽しみにしています。



3年次主任 小林 健

保護者のみなさまへ

三者懇談への出席 ありがとうございました。

保護者の皆様には暑い中、懇談のために来校いただき、ありがとうございました。お子様の家庭での様子や進路への展望などを伺うことができました。今後も保護者の皆様と協力しながら、生徒一人ひとりの進路実現のために取り組んでいきたいと思ひます。

(1) 規則正しい生活・学習リズムを維持させてください。

充実した受験勉強の基本は生活・学習リズムを崩さないことが大切です。学校がある時と同じ生活リズムがいいと思ひます。学校では夏季課外をⅠ～Ⅲ期まで開催するなど、学習をする環境を提供しています。ぜひ、学校を有効に活用するよう促してください。

(2) 子どもたちを励まし、元気づけ、前向きに進んでいきましょう。

これからいよいよ本格的な受験体制に入っていきます。この人生の大きな節目を迎える生徒たちにとって、「受験」は大変であることには違いありません。保護者の目から見れば子どもの取り組みの甘さや物足りなさを感じ、苛立つこともあるでしょう。時には厳しく、時には優しく励ましながら、お子様をサポートしていただきたいと思ひます。

(3) 夏季休業中の事故防止や安全確保についてお願いします

受験勉強によるストレスが影響して、小さいことが思わぬトラブルに発展するケースがあります。SNSの使用については学校でも指導しておりますが、夏休み中は御家庭でも注意をお願いします。また予備校や塾などで夜遅くなる時など、帰宅までの安全・防犯にも御留意ください。

7月、8月の行事予定

日	曜日	A/B	予 定	日	曜日	A/B	予 定
25	水		夏季休業開始 夏季課外Ⅰ	13	月		
26	木		夏季課外Ⅰ	14	火		
27	金		夏季課外Ⅰ	15	水		
28	土			16	木		夏季課外Ⅱ
29	日		全統マーク模試(外部)	17	金		夏季課外Ⅲ
30	月		夏季課外Ⅰ	18	土		PTA進路講演会
31	火		夏季課外Ⅰ	19	日		
1	水			20	月		きずなの日 夏季課外Ⅲ
2	木			21	火		夏季課外Ⅲ
3	金			22	水		夏季課外Ⅲ
4	土			23	木		夏季休業終了
5	日			24	金	行	休業明け集会 LHR 大掃除 健康の森ウォーキング事前健康調査 第2回進路希望調査
6	月		きずなの日 夏季課外Ⅱ	25	土		小論文講座
7	火		夏季課外Ⅱ 第42回全国総文祭長野大会(~8/11)	26	日		全統記述模試(外部)
8	水		夏季課外Ⅱ	27	月	行	学力テスト 総合防災避難訓練実施週間(~9/1)
9	木		夏季課外Ⅱ	28	火	行	学力テスト
10	金		夏季課外Ⅱ	29	水	A	
11	土		山の日	30	木	A	夏季バイク通学許可式
12	日			31	金	A	

◎本号より、副担任の先生の寄稿を掲載します。初回は前田雄二先生です。

勝負（受験）に勝つ秘訣は、『健康』

今年は、自分の人生を左右する、「勝負（受験）の年」。

目の前の敵（受験）に対して、絶対逃げないで真正面からぶつかっていく。勝負だから負ける（解けない）こともあるかもしれないけど、その負けは次の勝負への活力となり、いい結果（合格）へと繋がっていく。

とは言うものの・・・受験って、ただ勉強するだけですか？

知識力や理解力を付けることも大事ですが、それらの力を引き出すためには、心も体も健康であることが一番大事だと思います。

先生も学生の頃は百戦錬磨の九州男児。健康で無ければ100%の力（ベストパフォーマンス）を発揮する事はできません。

受験も試合も一緒、日頃から体調を崩さないように、あなたは自己管理していますか？

どれだけ自己管理が出来たかで、受験を突破出来るかが決まります。「自己管理」が出来た人が、受験を制すると言っても過言ではないのです。

担任を信じ、仲間を信じ、親を信じ、最後は自分自身を信じて、正々堂々と真っ向勝負（受験）してください。

最高の結果（合格）を期待してるぞ。

まずは健康づくりを！ 『健康第一』（^_^）v



5組副担任 前田 雄二

6月末に鳳凰祭が終わり、そして生徒会も新役員が選出されました。生徒会長として全校をまとめ上げた丹沢さん、鳳凰祭という最大行事を成功に導いた富山君にコメントをいただきました。

先日、立会演説会が行われ、一年前、私のことなどまったく知らない先輩や後輩の前で、演説した時のことを思い出しました。あれからもう一年も経ってしまい、生徒会長という仕事を引き継いでしまったのだと、少し悲しく思います。この一年間、自分たちの代で様々な行事を運営しなければならない大変さを痛感しました。よく、生徒会などのリーダーになる立場のことを「先頭に立って引っ張る」仕事と言いますが、私は「土台となって支える」仕事だと思います。確かに、何かの団体が前進するには、前に立って指示する人が必要ですが、その団体がしっかり進めるように、その土台を作らなければなりません。生徒会はほとんどの行事で運営する立場となり、裏で仕事をしてきました。普通ならできないことをやれるという楽しさがある一方で、それらをしなければならない大変さ、つらさもありました。そのような中でも、こうして無事に仕事を終えられたのは、仲間の支えがあったからです。生徒会長という仕事も、副会長であった岡部志保さんや田中亜弥さんを中心とする多くの仲間がいたからこそ、私が務めることができたのだと心から思います。甲府西高校の生徒会長を務めることができて本当に幸せでした。一年間、ありがとうございました。



生徒会長 丹沢 美結

「やっと終わった」という思いと、「もう終わってしまった」という思いが入り混じった、複雑な思いです。二日間のために捧げた一年間は長いようで、一瞬で過ぎ去ってしまいました。本当にたくさんの人の協力があったからこそ、成り立った鳳凰祭だったと思います。一年前の鳳凰祭が幕を閉じた瞬間から、今年の鳳凰祭に向けた活動が始まりました。何度も苦しくてやめてしまいたいと思いましたが、私の周りには、いつも協力してくれる人、背中を押してくれる人がいてくれました。そういった人達がいてくれたからこそ、最後まで鳳凰祭執行部長として活動ができたと思います。



この鳳凰祭の活動の中で、目に触れることのない所で欠かせない活動をしてくれた人がたくさんいます。私の目にも届かない所でも、多くの人が活躍していたと思います。この西高生の一人でも欠けたら、今年の鳳凰祭と同じものは作れませんでした。鳳凰祭の活動に関わるすべての人に、感謝の思いでいっぱいです。本当にありがとうございました。

鳳凰祭執行委員長 富山 尚登